

さんいく保育園清澄白河 園だより

〒135-0021 江東区白河四丁目9番25号パークハウス清澄白河タワー2階
TEL03-3643-0319 FAX03-3643-0327 URL:http://www.san-ikukai.or.jp



2018 JAN.
Vol. 81
さんいく保育園清澄白河

年間聖句 あなたがたは神に愛されている子どもです。

エフェソの信徒への手紙 5章1節

1月の聖句 見よ、わたしはあなたと共にいる。

創世記 28章15節

つながろう、ひとつに、ひろげよう、笑顔を。



「未来に希望の光を」

園長 山下 誠



あけましておめでとうございます。2018年もういよいよ始まりました。

最近の世界や日本の動きを見ると、さまざまなニュースが取り上げられていて、心配な事柄も多いです。しかし、今年も前向きに希望をもって、子どもたちが生き活きと過ごせるように努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、先月の新聞の特集で、こんな記事を見つけ興味深く読みました。

「国連で2015年に採択された『(世界が) 持続可能な開発目標アジェンダ 2030』によって、『我々地球を破壊から守ることを決意する』というメッセージが発せられた。この背景には、『今のままでは地球も社会も経済も立ちゆかなくなるという強い危機感があり、次々と発せられる地球からの悲鳴が、『地球には限界がある』という、忘れかけていた事実を私たちに気づかせたのだ。』

(「SDGsで見える世界」より) *SDGs=持続可能な開発目標・17項目

確かにこのところの自然災害や異常気象の発生、それに国益優先による各国同士のいがみ合い等、気になることばかりです。国連のある人が「地球は私たち人間なしでも存続できますが、私たちは地球なしでは存続できません。先に消えるのは私たちなのです。」と語っていることも尤もです。

私たちの生活や暮らしを見回すと物が溢れ、便利な暮らしを豊かな証しと勘違いしはじめ、その恩恵を当然のように感じてしまっています。自然の有難味どころか、物への感謝の気持ちすら薄くなってきていることにも危惧します。

それは、やがて物を大切にするという心だけではなく、人を大切にすることすらも忘れてしまうのではないかと、いう危機感に繋がってきます。そんなことは決してあってはなりません。

私たちは、子どもたちに何を伝えるべきか。第1に、「人や物を大切にすることだ」と思います。それは、「人が人に寄り添うこと」から始まるのではないのでしょうか。

1歳児のある子は、泣いている子を見て、「だいじょーぶ」、「いたいのとんでけー」と頭を撫でていました。その子の周りには、いつも間にか大勢の子が集まりみんなで慰めていました。

3歳児のある子は、滑り台で登れず立ち往生している子に「がんばれ!」と声援をかけ、それでも登れないと手を伸ばして助けてあげました。それを見た他の子たちも手を差し伸べていました。

さんいく保育園のそんな子どもたちの姿を見ていて、私は来るべき未来に希望の光をおおいに感じました。今年も実り豊かな1年となりますようにお祈りいたします。

◆1月の各組の目標

ひよこ組	1. 生活リズムを整え、感染症などに留意しながら健康に過ごす。 2. 保育士や友だちと一緒に過ごすことを喜ぶ。 3. 発達や興味に合わせた好きな遊びや探索活動を楽しむ。	
あひる組	1. 生活の流れがわかり、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 2. 様々な遊びに興味や関心を持ち、友だちと一緒に表現する楽しさを味わう。	
うさぎ組	1. 経験したことや興味のあることを保育者や友だちと表現したり、言葉のやり取りをして楽しむ。 2. 戸外で体を十分に動かし、元気よく遊ぶ。	
ひつじ組	1. 健康管理に気を付けて、元気よく過ごす。 2. お店屋さんごっこに興味をもって参加する。	
ろば組	1. 冬季の健康に必要な生活習慣に関心を持ち、自分から気づいて行う。 2. 全身を使った様々な運動に挑戦して遊ぶ。	
はと組	1. お店屋さんごっこを通して、異年齢との関わり、物や数への関心を高める。 2. お互いの良さを認め合ったり励まし合いながら、やり遂げる喜びや充実感を味わう。	

★クリスマス会では

12月9日のクリスマス会では、ご家族の方とともにクリスマスをお祝いすることができまして感謝いたします。子どもたちも大勢の方からの声援を受け、緊張しながらも楽しむことができたように思います。ご協力ありがとうございました。



★職場体験の受入れをしました

11月29日～12月1日の3日間、深川第六中学校2年生の生徒4名を職場体験として受入れしました。子どもたちからお兄さん・お姉さん先生として慕われていました。

★一地域公開「おもちゃホスピタル」を開院

2月10日(土) 13:30～15:30、地域のボランティア「おもちゃドクター」のご協力で「おもちゃホスピタル」を開院します。壊れたもので直せば使える「おもちゃ」があればお持ち寄り下さい。無償で診療し(治療で部品交換等が必要な場合は、その実費が必要)、おもちゃを生き返らせます。地域の方どなたでも可です。事前申し込みは必要ありません

★1月の主な予定

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| ◆11日(木)、12日(金) はと組保育参加 | ◆15日(月) 礼拝 |
| ◆16日(火) 歩行交通安全指導(はと組) | ◆17日(水) 魚屋さんの話(ひつじ組) |
| ◆18日(木) 0歳児健診 | ◆19日(金) 元加賀幼稚園との交流会(はと組) |
| ◆23日(火) お店屋さんごっこ | ◆25日(木) 発達相談、避難訓練 |
| ◆29日(月) 所在不明訓練 | ◆30日(火) 誕生会 |



「だじゃれ十二支」 世界文化社

文/中川 ひろたか 絵/藤本 ともひこ

「十二支の始まりを紹介した絵本は数々あるけれど、だじゃれを使って紹介したのは本邦初公開?!と、あるサイトで紹介されていて、手にとってみると…。いつのまにか「中川サン」の世界に入り込んでしまいました。ネタバレになってしまうのでここには書けませんが、お正月早々、お腹を抱えて大笑いできる楽しい絵本です。

今月の絵本